

**マクドナルド山本 恵理**



日本財団パラリンピックサポートセンター(以下パラサポ)推進戦略部プロジェクトリーダー、女子アイススレッジホッケー元カナダメンバー代表、IPC(国際パラリンピック委員会)女子アイススレッジホッケー世界選手権出場、現パラ・パワーリフティング選手

「パラスポーツをやる！支える！楽しむ！  
自らが障がい者のロールモデルになって、  
草の根からパラリンピックムーブメントにつなげたい！」

生まれつき二分脊椎という障害があり、  
小学校3年生の時から水泳を始めパラリンピックを目指す。  
その後、カナダに留学しアイススレッジホッケーに出会い、  
2013年から2015年までカナダ女子代表メンバーに選ばれる。

日本に帰国後、現在はパラサポスタッフとしてパラリンピック・  
パラリンピック教育教材の普及と障がい者理解のための事業  
を推進する傍ら、2020年パラリンピック出場を目指しパワーリ  
フターとして毎日トレーニングに励む。

主な成績:2018年 第1回パラ・パワーリフティング チャレン  
ジカップ京都

強化指定選手の部 女子 55Kg 級 53Kg(日本新記録)優勝